

題名：横浜労災病院の人間ドックを受診された方へ

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、あなたの診療情報や検査などで残った検体の下記の研究への利用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして研究に利用させていただきます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

研究課題名 (承認番号)	人間ドック受診者における HbA1c 値に影響を与える因子の検討 (2024-37)
当院の研究責任者 (所属)	鶴谷 悠也 (糖尿病内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	<p>人間ドックを受診すると、糖尿病の早期発見のため、HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)の値が検査されます。これは約 1~2 か月の血糖値の平均を反映する指標であり、6.5%以上で糖尿病の診断基準にひっかかります。</p> <p>一方、年齢とともに血糖値が上昇しやすくなることが知られています。よって、HbA1c が正常範囲内であっても、同年代の平均値と比べて評価することにより、注意をするべき値なのかそうでないかを知ることができます。</p> <p>しかし、年齢が HbA1c とどのような関係にあるか、他にどのような因子が HbA1c 値に影響を与えているかについては、まだわかっていないことも多いです。</p> <p>当研究では、当院の人間ドック受診者を後ろ向きに解析することにより、糖尿病を指摘されていない人において、HbA1c 値が年齢とどのように変化するかについて検討することを目的としております。また年齢だけでなく、HbA1c 値と肥満度、肝機能、腎機能との関連も解析します。</p> <p>75g ブドウ糖負荷試験を実施した受診者においては、その結果(正常範囲内であるか否か)と HbA1c 値の関連についても解析します。</p>
研究の方法 (利用する試料・情報)	<p>【対象となる方】 2018 年から 2023 年に当院の人間ドックを受診した方の、下記の情報を抽出します。</p> <p>【研究に利用する情報】 年齢、性別、血糖値、HbA1c 値、BMI (Body Mass Index=ボディ・マス・インデックス：肥満度の判定に用いられる体格指数)、血清 ALT 値、血清クレアチニン値。</p> <p>75g ブドウ糖負荷試験を実施した受診者については、試験中の血糖値。</p> <p>【研究実施期間】 2024 年 12 月~2030 年 3 月</p>

利用する試料・情報の 該当期間	2018年1月～2023年12月
試料・情報の他の 研究機関への提供 および提供方法	他の研究機関に情報提供することはありません。
個人情報の取り扱い	<p>利用する試料・情報から、氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、情報を抽出する時点で、上記の対象者を直接特定できる個人情報は抽出しません。</p> <p>研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	<p>電話：045-474-8111(代表)</p> <p>メールアドレス：kenkyu@yokohamah.johas.go.jp</p> <p>担当者：鶴谷 悠也 (所属：) 糖尿病内科</p>
備考	